

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	おおくぼ児童デイサービス モッピー（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	2024年10月16日		～ 2024年10月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	2024年11月1日		～ 2024年11月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月4日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境・体制整備	<ul style="list-style-type: none"> 十分なスペースを確保している。 視覚的に活動場所をし切れるようにカーペットの色分けがされている。また、活動内容に応じて部屋を使い分けている。 児童の高さに合わせて掲示する高さを調整している。 	<ul style="list-style-type: none"> 多機能型事業所であるため年齢や特性に応じた活動内容の選定やスペースの確保。また、活動の展開に応じた配慮を行う。 幼児用便座や手すりなど年齢や障がい特性に応じた設備の拡充。
2	適切な支援の提供	<ul style="list-style-type: none"> 現状の課題にとどまらず、就学や進路なども含めて、児童がどう生きていくかを考えて保護者との面談を行ったり個別支援計画の検討を行ったりしている。年齢に応じた発達段階を意識して目標や支援内容の検討を行っている。 支援する際は子ども自身がどうしたいのかという思いを大切にし、一緒に方法を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> その都度、見えてきた課題や発見を整理、共有して改めて目標や支援内容の見直しを行っていく。
3	業務改善	<ul style="list-style-type: none"> 児童の事、業務内容に係る事など普段から話題に出る。 管理者が定期的に職員の意見を把握する機会を設けて、必要な内容は周知や検討がされる。 スキルアップのための研修の機会が設けられている。 	<ul style="list-style-type: none"> 業務分担を進め、各々が研修に取り組める時間や機会を増やす。 会議や打ち合わせ、研修計画を計画的に開催し、非常勤職員等の参加を進める。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	関係機関や保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> 営業日の関係で保護者会や行事、地域との交流が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の施設や活動に参加するネットワークの構築。 地域の協議会への参画。 保護者会や行事等の開催を計画的に行い、予め周知して参加を呼びかける。
2	非常災害時の対応	<ul style="list-style-type: none"> 非常災害に備えて訓練を行っているが、非常持ち出し袋の設置や児童の年齢や特性に応じた避難方法の検討や周知が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 非常持ち出し袋を設置した上で定期的に中身の確認を行う。 安全管理に関する見直しや検討を定期定期に行う。
3			